

(新規)

記入例

添付書類が必要です！

被保険者及び配偶者の通帳等預貯金分かるもの

※通帳は必ず記帳して最新の状態にした上で、原本をお持ちください

窓口で下記頁の写しをとります

表紙、最終残高が記載された頁、直近の年金振込頁、定期預金等の頁

グループホーム入居者負担軽減申請書

令和〇年 〇月 〇日

東三河広域連合長 様

グループホーム入居者負担軽減の利用について、東三河広域連合グループホーム入居者負担軽減事業実施要綱第5条の規定に基づき、次のとおり申請します。

申請者	ご家族	コウイキ タロウ	被保険者本人との関係	子
	氏 名	広域 太郎	申請者宛に結果通知を郵送します。 電話番号は日中に連絡が取れる番号を記入してください。	
	住 所	〒4〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇番地	電話番号 (〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)	

被保険者	グループホームの入居者	コウイキ タロウ	被保険者番号	0 0 0 1 2 3 4 5 6 7
	氏 名	広域 一郎	性 別	男 ・ 女
	生年月日	大・昭 年 月 日	住民票の住所を記入してください。 電話番号 ()	
	住 所	〒4〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇番地		
	利用グループホーム	名称 グループホーム〇〇〇〇	入居 (予定) 日	〇年 〇月 〇日
	要介護度	要支援2 ・ 要介護 (1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5)		
認定期間	令和〇年 〇月 〇日 ~ 令和〇年 〇月 〇日			
要介護認定期間	有 ・ 無			
	被保険者証 (黄色) を確認し記入してください。			

配偶者 (注1)	フリガナ	コウイキ ハナコ	生年月日	昭和〇年 〇月 〇日
	氏 名	広域 花子		
	住 所 (被保険者と異なる場合記入)	配偶者の住所が被保険者と異なる場合は必ず記入してください。 電話番号 (〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)		
	課税状況	市町村民税 課税 ・ 非課税		

収入等に関する申告	☒ 市町村民税世帯非課税者 (夫婦は配偶者も市町村民税非課税者) です。				
預貯金等に関する申告 (注2)	☒ 預貯金、有価証券等の金額の合計が1,000万円 (夫婦は2,000万円) 以下です。				
	預貯金 額	999,999 円	有価証券 (評価概算額)	999,999 円	その他 (※ 現金 現金・負債) 999,999 円

注1 この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしていない場合に限ります。

注2 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、最も多いものを記載してください。

注3 虚偽の申告により不正に利用者負担額の軽減を受けた場合は、追徴金等徴収の対象となります。

有価証券がある場合は半年以内発行の残高証明書等の明細をお持ちください

同意書

東三河広域連合長 様

グループホーム入居者負担軽減事業対象者決定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、東三河広域連合長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

加えて、軽減対象者として決定があった際には、既に入居しているグループホームへ対象者決定の連絡を行うことに同意します。

日付を記入してください。

令和〇年 〇月 〇日

<被保険者本人>

住所 〇〇市〇〇町〇番地

氏名 広域 一郎

<配偶者>

住所 〇〇市〇〇町〇番地

氏名 広域 花子

代筆した場合は、下の欄に代筆者氏名等を記入してください。
ただし、申請者と代筆者が同じ場合は記入不要です。

同意書記入者が被保険者本人及び配偶者以外の場合には以下について記載してください。

※申請者と同一の場合は記入不要

フリガナ	ミカワ ヒロコ	被保険者本人との関係	グループホーム職員
代筆者氏名	三河 広子		
住 所	〒4〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇番地		
		電話番号（	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇）

事務処理欄

確認項目	☐ 住民票状況（広域連合内在住） ☐ 利用事業所状況（広域連合内所在） ☐ 市町村民税課税状況 （ ☐ 被保険者本人世帯 ☐ 配偶者） ☐ 預貯金等の額	特記事項	確認者
確認結果	☐ 該当 ☐ 非該当		